

『(仮称)大江緑道』を活かした海津のふるさとづくりシンポジウム  
地域住民で盛り上げる!

# 堀田の再生と海津マルシェ

生き生きとした海津のふるさとづくりをめざして、地域住民自らが知恵を出し、けん引してきた堀田の再生と海津マルシェについて、今後の展望を話しあうシンポジウムを開催します。

基調講演として、岐阜県立国際園芸アカデミーの相田 明准教授をお招きし、恵那市の坂折棚田での農文化の継承や、アートフェスティバルなどの活動を中心に、地域住民の手で取り組める「農を活かした地域づくり」について、お話しいたします。

## ■日時と場所

2014年  
(平成26年)

**10月5日** (日) **13:30 ~ 15:30**

参加無料  
申込不要

受付、開場 13:00 ~

国営木曾三川公園

**アクアワールド水郷パークセンター パークセンターホール**

岐阜県海津市海津町福江566 「海津温泉」西隣り

## ■プログラム

- ・開 会
- ・基調講演 **相田 明** 岐阜県立国際園芸アカデミー 准教授  
「地域住民による棚田、農村文化の継承と、農村を舞台とした芸術祭」
- ・パネルディスカッション

## ■基調講演



岐阜県立国際園芸アカデミー 准教授  
博士 (造園学)

**相田 明**

東京農業大学大学院農学研究科博士後期課程修了  
NPO法人日本園芸福祉普及協会監事。NPO法人  
棚田ネットワーク理事。「越後妻有アートトリエン  
ナーレ 2009」にアート作品『遷移 / succession』  
を出展

## ■パネリスト



滋賀県立大学 客員准教授  
工学博士

**森川 稔**



岐阜経済大学 地域連携推進  
センター 教授

理学博士  
**森 誠一**

ほか「(仮称)堀田を愛する会の準備会」  
「海津マルシェ会議」のメンバーに  
ご参加いただけます

## ■コーディネーター



大阪府立大学 大学院 生命環境科学研究科 教授  
博士 (学術)

**藤原 宣夫**

## ■ 特産品試食コーナー「海津プレマルシェ」

海津の魅力を発信する物販社会実験「海津マルシェ～  
ふるさと特産市～2014」のPR企画として、地域特産  
品の無料試食コーナーを設置します。

※試食品は数量限定です。なくなり次第終了します。

※内容は変更になる場合があります

開催決定!

**海津マルシェ～ふるさと特産市～2014**

日時 10月25日(土)、26日(日) 10:00~16:00

場所 アクアワールド水郷パークセンター

※小雨決行 荒天中止

## ●会場へのアクセス



**アクアワールド  
水郷パークセンター**

アクアワールド水郷パークセンター  
岐阜県海津市海津町福江566 tel:0584-53-7200  
駐車場あり(無料) 海津温泉西側  
<http://www.kisosansenkoen.go.jp>

### お車をご利用の場合

- ・岐阜方面から長良川右岸を南下し約40分
- ・名古屋方面から東名阪自動車道弥富ICより約15分
- ・四日市方面から東名阪自動車道桑名東ICより約20分
- ・名神高速道路大垣ICより国道258号を南下、盤若谷を左折して海津橋を渡り約3km、約35分

### 最寄駅より

- ・養老鉄道石津駅より海津市コミュニティバス「海津温泉」下車、徒歩約1分



**パークセンター  
ホール**

**海津温泉**

## ●(仮称)大江緑道とは・・・

「国営木曾三川公園(仮称)大江緑道」は、アクアワールド水郷パークセンターと隣接し、前川池および大江川沿いに計画を位置づけられており、周辺の水郷景観や水辺に親しむことのできる公園として計画しています。大江緑道を整備することによって、以下を実現します。

- 自然環境や歴史文化への理解の増進
- 地域活性化
- 水辺景観や生物生息・育成空間の保全
- 河川空間を活かしたレクリエーションの充実

これまでの検討で、まとめた概要は下記のとおりです。

### ■アクアワールド水郷パークセンターでは・・・

- 「輪中地域のシンボル・活動拠点」として
  - ・住民参画による堀田の再生((仮称)堀田を愛する会の準備会)
  - ・地場製品の販売、食事提供(海津マルシェ)・自由広場の整備

### ■(仮称)大江緑道北部ゾーンでは・・・

- (仮称)森下広場「歴史・ふれあい広場」として
  - ・輪中地域の歴史にふれ、地域の様々な活動ができる広場の整備
- (仮称)森下広場と一体的な北のゲート(前川池周辺)
  - ・利用者を誘導するサイン・案内の設置
- 快適に憩える緑道(大江川上流:石亀橋~パークセンター)
  - ・養老山脈や大江川などの眺望の活用

### ■(仮称)大江緑道南部ゾーンでは・・・

- 地域の情報を盛り込んだ快適な緑道(大江川下流:パークセンター~大江樋門)
  - ・地域の情報を発信するサインがある自転車歩行者道の整備
- (仮称)万寿新田広場「歴史・さくら広場」として
  - ・輪中地域の歴史の紹介・早咲き、遅咲きなどの桜の広場の整備

